公益財団法人実務技能検定協会 平成25年度事業報告書

(平成 25 年4月1日~平成 26 年3月 31 日)

I 事業の実施状況

本協会は、定款第3条および第4条に基づき、ビジネス実務に関する技能検定の実施により、ビジネス実務に対する学習意欲の喚起、職業教育の充実、および職業人の職業技能の向上に寄与することを目的として、以下の事業を行った。

【公益目的事業(公1)】

1 技能検定の実施

平成25年度における秘書技能,ビジネス文書技能,ビジネス実務マナー技能,サービス接遇実務およびビジネス電話実務の計5種目の技能検定を,計画通り実施した (「平成25年度技能審査実施状況表」参照)。その結果,志願者合計は246,041名であり,前年度比0.47%増(1,144名増)となった。

なお、秘書技能検定平成25年度第3回検定(平成26年2月10日実施)の際、大雪の影響により受験できなかった受験者(981名)の試験を、平成26年度第1回検定に振り替えて実施することとした。

2 受験料の改定

消費税率引き上げへの対応として、ビジネス系検定の受験料を平成26年第1回検定から、以下の通り改定することとした(各受験料とも消費税込み)。

(1) 秘書技能

1級 6,100円 準1級 4,900円 2級 3,800円 3級 2,600円

(2) ビジネス文書技能

1級 5,000円 2級 3,800円 3級 2,600円

(3) ビジネス実務マナー技能

1級 5,600円 2級 3,800円 3級 2,500円

(4) サービス接遇実務

1級 5,600円 準1級 3,900円 2級 3,600円 3級 2,400円

(5) ビジネス電話実務

実践級 4,400円 知識A級 3,000円 知識B級 2,200円

2 研究会・講習会の開催

(1) 秘書ビジネス実務教育担当者地方研究会

実務技能審査事業の普及・啓発, ビジネス実務教育担当初任者の指導力向上を目的に,全国9地区(9/21札幌,9/28仙台,4/20東京,10/19新潟,5/18名古屋,10/12大阪,10/5広島,5/25福岡,5/11那覇)で研究会を開催し,計157名が出席した。

(2) 秘書・サービス接遇準1級面接試験実施担当者地区別研修会

秘書技能検定およびサービス接遇実務検定準1級面接試験実施担当者の能力保持を目的に、全国6地区(12/7札幌,12/22仙台,1/18那覇,3/2大阪,3/8広島,3/21福岡)で研修会を開催し、計120名が出席した。

なお、一部の地区(東京、名古屋)は26年4月・6月に実施。

- 3 成績優秀者および成績優秀団体の表彰
- (1) 各検定の表彰数
 - 秘書技能

(個人) 文部科学大臣賞 2, 実務技能検定協会優秀賞 58, 日本秘書クラブ会長賞 40 (団体) 文部科学大臣賞 3, 実務技能検定協会優秀賞 65, 感謝状贈呈 120

② ビジネス文書技能

(個人) 文部科学大臣賞 2, 実務技能検定協会優秀賞 30, 日本秘書クラブ会長賞 19 (団体) 文部科学大臣賞 3, 実務技能検定協会優秀賞 7, 感謝状贈呈 10

③ ビジネス実務マナー技能

(個人) 文部科学大臣賞 2, 実務技能検定協会優秀賞 16, 日本秘書クラブ会長賞 10 (団体) 文部科学大臣賞 3, 実務技能検定協会優秀賞 5, 感謝状贈呈 6

④ サービス接遇実務

(個人) 文部科学大臣賞 2, 実務技能検定協会優秀賞 72, 日本秘書クラブ会長賞 35 (団体) 文部科学大臣賞 3, 実務技能検定協会優秀賞 20, 感謝状贈呈 12

⑤ ビジネス電話実務

(個人) 文部科学大臣賞2, 実務技能検定協会優秀賞12, 日本秘書クラブ会長賞10 (団体) 文部科学大臣賞2, 実務技能検定協会優秀賞4, 感謝状贈呈3

(2) 表彰式の実施

平成25年度成績優秀者・優秀団体表彰式は、平成26年2月28日、アルカディア市ヶ谷(新宿区)において、受賞者56名(22名、34団体)および文部科学省等の来賓を含む計62名の出席を得て実施した。

【収益事業(収1)】

以下の通り、実務技能検定に関する問題著作権の提供等を行った。

- (1) 早稲田教育出版に対し、ビジネス系検定実問題著作権の提供およびビジネス系検定受験参考書の監修を行った。
- (2) ㈱ユーキャンに対し、秘書技能検定実問題1回分の著作権を前年度に引き続き提供した。

以上